

## Z-2:賛助会員セッション

開催日時・会場 9月14日(火曜日) 13:20 - 14:50 WEB-ONLY

### 研究者プロフィール管理の最新状況と近未来像

分散化して不完全な研究者プロフィールは、研究力分析・評価の障害となり、研究者プロフィールを効率的に管理するための様々な試行錯誤が行われています。本セッションでは、多角的な立場からそのあるべき姿を模索してまいります。

「東京農工大学のデータ整備取組みの現状と課題」

齋藤 憲一郎 様 (東京農工大学)

研究者プロフィールをきちんと構築することは、大学の現状を把握するためだけでなく、研究プロジェクトの発展や産学連携の推進、研究成果の発信などでも大変重要です。一方で名寄せをはじめとして、データを整備するためのコストがかかることも事実です。これまで東京農工大学で行ってきた取組について紹介すると共に、これからの課題と、さらなる活用の方法について議論してよいアイデアが生まれればと考えています。

「研究者プロフィールから研究者パフォーマンスの発信構想」

浅野 茂 様 (山形大学)

山形大学においては、平成18年度に山形大学情報データベースを導入し、所属教員約900人の教育研究活動等の情報を集約するとともに、研究者総覧として社会に公開している。また、InCites Benchmarkingから収集できる書誌データと合わせて各種分析等を実施するほか、教員評価システムに研究者プロフィールとして蓄積している。本報告では、これら情報を活用して構想する研究者パフォーマンスの発信に向けた取組を紹介する。

「researchmap のご紹介」

根上 純子 様 (国立研究開発法人科学技術振興機構)

researchmapは、研究者が業績を管理・発信できる研究者総覧データベースとして、約32万人の研究者に利用されています。大学・研究機関の研究者総覧や業績管理システム構築を支援するほか、研究者同士のコミュニケーションを促進し、研究活動を総合的に支援するため、多様な機能を実装しています。R2年2月にはv2としてリニューアルして、ますます便利になりました。v2の新機能や今後の展開についてご紹介します。

## オーガナイザー

熊谷 美樹 : クラリベイト・アナリティクス・ジャパン株式会社 政府・アカデミア  
コーポレート事業部 カスタマーサクセスマネージャー

NO  
PHOTO  
AVAILABLE

2007年よりクラリベイト・アナリティクス・ジャパン勤務。知的財産ソリューション事業部を経て、2015年よりサイエンス事業部にて研究分析ソリューション担当。大学・研究機関・企業の研究業績分析、海外向け情報発信等の支援に携わる。

## 講演者

齋藤 憲一郎:東京農工大学・先端産学連携研究推進センター  
(URAC)・特任准教授、主任リサーチ・アドミニストレーター

NO  
PHOTO  
AVAILABLE

東京農工大学大学院で博士後期課程修了。博士（農学）。富山県農業試験場、東京農工大学、農業生物資源研究所でのポスドクを経て、2008年7月東京農工大学アグロイノベーション高度人材養成センター特任助教。2012年3月東京農工大学リサーチ・アドミニストレーター。2016年8月同特任講師、リサーチ・アドミニストレーター。2021年4月から現職。研究力分析、外部資金（プレ/ポストアワード）、産学連携、知財管理、研究広報を担当。

浅野 茂:山形大学・学術研究院・教授

NO  
PHOTO  
AVAILABLE

山形大学学術研究院教授。専門分野は経営学で、人々が協働する際の構造に関心をもち、組織論および社会学からアプローチした研究に取り組む。また、現在は、実践的な観点から大学におけるIR（Institutional Research）に関する研究と実践にも取り組んでいる。中教審教学マネジメント特別委員会委員、文部科学省客員研究官、名古屋大学IR戦略室特任教授、鹿児島大学 IRセンター特任教授など。

根上 純子:国立研究開発法人科学技術振興機構・情報基盤  
事業部 人材情報グループ・調査役

NO  
PHOTO  
AVAILABLE

民間企業を経て2001年に科学技術振興機構に入構。情報事業、次世代人材育成事業、研究開発戦略センターなどに従事後、2021年4月より現職。人材情報グループとしてresearchmapとJREC-IN Portal（研究人材キャリア支援ポータル）を運営。